

令和6年深谷市教育委員会第12回定例会会議録

深谷市教育委員会

令和6年深谷市教育委員会第12回定例会

日 時 令和6年12月4日(水)
開 会 午後1時30分
閉 会 午後2時30分

場 所 本庁舎 3階 3-1会議室

出席委員	教 育 長	片 桐 雅 之
	委 員	荒 井 泉
	委 員	久保田 みずき
出席職員	委 員	寺 山 智 久
	教 育 部 長	松 村 一
	教育部次長兼教育総務課長	塚 原 陽 一
	教育施設課長	中 島 武 彦
	教育部次長兼学校教育課長兼 指導主事兼教育研究所長	染 谷 明 信
	教育部次長兼生涯学習 スポーツ振興課長	葺 塚 洋 明
	文化振興課長	吉 岡 恵 子
	図書館長	高 橋 桂 子
	教育総務課課長補佐	福 島 崇

- 1 開会
教育長が開会を宣告
- 2 開議
教育長が開議を宣告
- 3 前回議事録の承認
第11回定例会の会議録を全員異議なく承認
- 4 会議録署名委員の指名
教育長が寺山委員を指名
- 5 報告
 - 報告1 深谷市教育委員会後援に関する事務取扱要綱に基づく承認について
教育部次長兼教育総務課長より説明。全員異議なく承認
 - 報告2 専決処理の報告について
教育部次長兼教育総務課長より説明。全員異議なく承認
 - 報告3 「ヤングケアラー3段階調査の報告」について
教育部次長兼学校教育課長兼指導主事兼教育研究所長より説明。質疑応答後、全員異議なく承認
 - 報告4 令和5・6年度深谷市教育委員会委嘱研究発表会実施報告について
教育部次長兼学校教育課長兼指導主事兼教育研究所長より説明。質疑応答後、全員異議なく承認
 - 報告5 「ふるさと ふかや・渋沢学」フォーラム実施報告について
教育部次長兼学校教育課長兼指導主事兼教育研究所長より説明。質疑応答後、全員異議なく承認
 - 報告6 令和6年度「文部科学大臣教育者表彰」受賞者について
教育部次長兼学校教育課長兼指導主事兼教育研究所長より説明。全員異議なく承認
 - 報告7 令和6年11月深谷市立小・中学校教員等の発令について【非公開】
教育部次長兼学校教育課長兼指導主事兼教育研究所長より説明。全員異議なく承認
- 6 閉会
教育長が閉会を宣告

議事等の概要

報告1 深谷市教育委員会後援に関する事務取扱要綱に基づく承認について

教 育 長 事務局より説明を求めます。
教育部次長兼教育総務課長 (概要を説明)
教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。
(質疑なし)

報告2 専決処理の報告について

教 育 長 事務局より説明を求めます。
教育部次長兼教育総務課長 (概要を説明)
教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。
(質疑なし)

報告3 「ヤングケアラー3段階調査の報告」について

教 育 長 事務局より説明を求めます。
教育部次長兼学校教育課長兼 (概要を説明)
指導主事兼教育研究所長
教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。
調査の結果、深谷市としてヤングケアラーの可能性のある児童は0人であったとありますが、個別の聞き取り調査を実施した、112人の児童については、緊急を要することはないが、今後も学校で児童の見守りを続けていくということですか。
はい、その通りです。

教育部次長兼学校教育課長兼
指導主事兼教育研究所長

報告4 令和5・6年度深谷市教育委員会委嘱研究発表会実施報告について

教 育 長 事務局より説明を求めます。
教育部次長兼学校教育課長兼 (概要を説明)
指導主事兼教育研究所長
教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。
寺 山 委 員 上柴中学校の講演者の久木先生ですが、元深谷市立深谷中学校長に訂正をお願いします。
教育部次長兼学校教育課長兼 訂正させていただきます。
指導主事兼教育研究所長

教育部次長兼学校教育課長兼
指導主事兼教育研究所長

久 保 田 委 員 次年度は、どの学校がどのような発表をするのか、決まっていれば教えてください。

教育部次長兼学校教育課長兼 次年度は、4校委嘱しています。内容については、岡部小学校が英語教育について、深谷中学校がふるさと教育について、川本中学校が魅力ある学校作りについて、川本北小学校が同じく魅力ある学校作りについて発表を行います。

指導主事兼教育研究所長 また、開催日は、11月12日を予定しています。
久 保 田 委 員 在学中に、多くの子ども達に経験してもらいたいと思っていたため、順番に実施していて安心しました。

報告5 「ふるさと ふかや・渋沢学」フォーラム実施報告について

教 育 長 事務局より説明を求めます。
教育部次長兼学校教育課長兼 (概要を説明)

指導主事兼教育研究所長
教 育 長
久 保 田 委 員

本報告について、質疑はありませんか。

発表までの過程で多くの人と関わり合い、また、フォーラム当日も、様々な学年が発表を行い、生徒児童同士で意見交換を行ったり、司会等も子ども達で担っていた。このような取組はお互いの刺激となって、自身の未来を想像し、目標を持つための貴重な経験の場になっていると感じました。

また、展示ブースでは、高校生が子ども達の面倒をよく見ていたと感じました。私自身、深谷商業高校の3年生から直接、「検定試験と同時期で大変だったが、地域の方々とプロジェクトを進めるのが楽しかった。」「何回も試食をして完売したときは嬉しかった、将来は商品開発に携わりたい。」等の声を聞き、今回の経験が子ども達の将来に繋がっていくのを実感しました。今後、フォーラムは、形を変えて続けていくと思いますが、これからも、子ども達同士が繋がり合いながら心を育み、達成感や自身の成長に気づけるような取組になることを期待しています。

教 育 長

10頁のアンケート結果では、展示ブースに係る項目の評価がいまひとつとなっています。これについては、どのように分析していますか。

教育部次長兼学校教育課長
指導主事兼教育研究所長

展示ブースについては、当日参加ができなかった方にとっては、分かりづらくなっている部分があったと思っています。現在、深谷第一高校の放送部の方が説明して下さった展示ブースをVR空間で視聴できるため、今後、広報を行っていき、参加できなかった方に視聴いただけたらと思っています。また、その一環として、教育委員会だより「こころざし」にVR空間に入れるQRコードを掲載し、市内に配布することを考えています。そうすることで、展示ブースについても、より多くの方に周知できると考えています。

久 保 田 委 員

パンフレットについては、発表した学校に関しての内容が多く、他の展示のみの学校についても取組の詳細資料を持ち帰り、他の人と共有したいと思ったため、持ち帰れる資料が高校のパンフレット等しかなかったのは少し残念でした。発表を行っていない子ども達も頑張っていたため、多くの方に色々な学校の取組の詳細を見てもらう機会があると良いと思いました。

教育部次長兼学校教育課長
指導主事兼教育研究所長

展示ブースの作成には、高校生や大学生にも協力いただいているため、多くの方に周知し、見ていただきたいと思っています。先ほども申し上げたとおり、VR空間に動画が残っているため、そちらを見ていただければ、当日の様子が伝わってくるかと思いますので、しっかり広報していきたいと考えています。

報告6 令和6年度「文部科学大臣教育者表彰」受賞者について

教 育 長
教育部次長兼学校教育課長兼
指導主事兼教育研究所長

事務局より説明を求めます。
(概要を説明)

教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。
(質疑なし)

報告7 令和6年11月深谷市立小・中学校教員等の発令について【非公開】

教 育 長 次回令和7年第1回定例会は、1月8日(水)午後1時30分
分から開会です。

以上で、令和6年深谷市教育委員会第12回定例会を閉会します。